

# Monthly Schedule

日	月	火	水	木	金	土
記号の見方 健診や子育て相談など 行政相談、人権相談 保育園開放など 子育て支援センター開放など 税の納期など イベント、その他	ひなたぼっこ開放「0~1歳」(子育て支援センター・9:30~11:30/14:00~16:30) 健康相談(役場・10:00~) 湯のまち川湯源泉まつり(19:30~川湯神社境内) [16日まで]	ひなたぼっこ開放「2~3歳」(子育て支援センター・9:30~11:30/14:00~16:30) 9・10カ月児相談(福祉センター・10:00~)	保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00~) 夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	ひなたぼっこ開放「0~3歳」(子育て支援センター・9:30~11:30/14:00~16:30) マタニティ教室(福祉センター・10:30~)	ひなたぼっこ開放「0~3歳」(子育て支援センター・9:30~11:30/14:00~16:30)	ひなたぼっこ開放「0~3歳」(子育て支援センター・9:30~11:30/14:00~16:30)
7					12	13
14						20
21	22	23			26	27
28		30				

■問い合わせ先 / 保健福祉課 ☎482-2935 ・ 町民課 ☎482-2934 ・ 税務課 ☎482-2914 ・ おひさま保育園 ☎482-2444 ・ 子育て支援センター「ひなたぼっこ」 ☎482-5667

▼なでしこジャパンサッカーワールドカップ優勝おめでとうござい  
ます。男子にも勝るとも劣らない迫  
力、技術、粘り強さには感動しまし  
た。大震災、原発事故と悲しい出来  
事で海外から注目される中、明るい  
話題で日本が脚光を浴びたことは、  
被災地の方にとって、きっと大き  
な励みになったはず。 (岡田)  
▼リバーフェス34ページ参照に参  
加しました。他の参加者の方が「川  
に出てみないと分からないことも  
あるのね」と仰っていて、至極同感。  
毎年参加させていたたいです。  
が、その都度、川の表情は違って、  
毎回新しい感動があります。主催  
者の皆さんに感謝です。(宮田)

## 編集後記

**人のうらみ** 6月末現在

●人口計 8,248人 (マエ7)  
●世帯数 3,983世帯 (マエ7)

●お誕生おめでとうございませう

狩野 湊斗ちゃん男(秀喜 弟子屈原野  
湯浅 友陽ちゃん男(憲二 川湯温泉  
吉田 鳳凰ちゃん男(一徳 弟子屈  
南雲 縁ちゃん男(要) 美留和  
山越 優哉ちゃん男(悟) 朝日2  
祖父江 正雄ちゃん男(健二 屈斜路市街)

●お悔やみ申し上げます

佐々木 トヲエさん(95歳) 桜丘3  
鴨部 游亀水さん(10歳) 桜丘3  
長谷川 清市さん(69歳) 摩周1  
高橋 良雄さん(85歳) 鈴蘭1  
小野寺 益治さん(84歳) 鈴蘭5  
今野 きよせさん(90歳) 美里4  
村田 壽子さん(75歳) 鈴蘭4

## 川湯歯科診療所が再開しました!

医師の交代によりお休みしていた川湯歯科診療所が、7月14日(木)から再開しました。

現在は、家久正人先生が治療を行っています。また、診療日・診療時間も変更となりましたので、ご注意ください。

▶住所・電話番号 / 川湯温泉3丁目2-16(川湯屋内温水プール隣)

☎483-3534

▶診療日時 / 月・火・木・金曜日の10時~17時30分

□問い合わせ先 / 役場保健福祉課社会福祉係 ☎482-2935(課直通)まで。



## 熱中症を予防しよう!

### 水分取っていますか?

本格的な夏を迎え、熱中症対策を考えなければならない時季となりました。今年発生した東日本大震災の影響から一般的な熱中症対策に加え、今夏は節電に伴う熱中症対策を考えていく必要があります。時間帯で見ると、10時から17時の間に多く発生しています。約42%が住宅など居住場所で発生し、熱中症は必ずしも屋外で起きるとは限らないので、きちんと対策をしていきましょう!

#### <予防>

- 1 高温環境を避け、多湿状態を避ける。
- 2 直射日光を避ける。
- 3 暑さに身体を慣らしていく。
- 4 スポーツを行うときは、運動と休憩のメリハリを。
- 5 食欲をそそるスパイスなどを使用し、バランスのとれた食事をする。



#### 熱中症予防の対策は?



#### <主な症状>



#### <応急手当>

- 1 風通しの良い日陰や、冷房の効いている場所に移動しましょう。
- 2 服を緩めて体を楽にしましょう。
- 3 冷たいタオルを脇の下や足の付け根に置き、体を冷やしましょう。
- 4 スポーツドリンクや薄い食塩水(500mlに1gの割合)を飲ませましょう。
- 5 意識状態がいつもと違ったり、暑いのに汗をかいていない、身体に熱がこもって高体温となっている場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

## 火事と救急は119番 弟子屈消防署

☎482-2073 E-mail:teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp



※お誕生・お悔やみは、6/1~6/30に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。